



ポリクリック
シリーズ

ガルバウッドコアドリル

取扱説明書



動画公開中

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み返してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。

警告 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が死亡や重傷を負うおそれがある内容

注意 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が軽傷を負う危険や物的損害の発生するおそれがある内容

警告

①作業場はいつもきれいに保ってください。また、作業場の周囲の状況も考慮してください。

雨中や暗所、可燃性のある液体やガスのある場所で使用しないでください。

②別紙または右の二次元コードの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意



注意

①使用する製品・サイズにあった電動工具を使用してください。

②電動工具は回転モード以外で使用しないでください。ハンマー(打撃)・振動モードでの使用はカッター又はセンタードリルの破損原因となります。

③穴あけ途中は、絶対に回転を止めないでください。刃先が噛み込み、抜けなくなる場合があります。回転を止める場合は、カッターを穴あけ対象物から引き抜いた後で止めてください。途中で回転を止めた場合は、回転を止めたままゆっくりカッターを引き抜いてください。

④切削片がカッターから出にくい場合はカッターをシャンクから外し、棒状の物で刃先側へ押し出してください。

⑤1穴毎にカッター内の切削片、切粉を取り除いてから作業をしてください。

⑥なるべくクラッチを作動させないように、押し込みすぎには注意して穴あけしてください。

本製品について



用途(被削材)

- ◎適合材：ガルバリウム鋼板を使用した金属サイディング、木材、合板、金属サイディングボード
- ◎穿孔可能材：ALC、日本壁・ラス壁、軽天、FRP、塩ビ管、ブラ排水マス、スパイラルダクト、アクセスフロア、人工大理石、窯業系サイディングボード、プラスチック、複合材料、金属(1mmまで)

※硬質窯業系サイディングボードへの穴あけはできません。サイディングボードに10円玉又は釘等でひっかき傷がつかないようにしたら、弊社ハイパーダイヤコアドリルを使用してください。

※金属部分の厚みが1mmを超えるような複合材には穴あけできません。あらかじめ、金属部分を弊社ホールソー378等で穴あけした後、作業を行ってください。

※木材の穴あけ途中でカッターが食い込んでしまった場合は、センタードリルをシャンクから取り外してから穴あけを行ってください。そのまま穴あけを続けると、貫通後に切削片が取れなくなることがあります。

※ガルバリウム鋼板は「日鉄鋼板株式会社」の登録商標です。

仕様

刃先径(mm)	有効長(mm)	全長(mm)
25~45	130	150
50~220	130	157
250~310	130	165

センタードリル/ガイドバー

品名	品番	径X全長(mm)	用途
ガルバウッドコア用センタードリル(ハイス)	PCGWCD225	9.3X225	ガルバリウム鋼板等の金属サイディング、木質系材料
超硬センタードリル(225L)	PCHWCD225	10X225	窯業系サイディング、ALC
超硬センタードリル(250L)	PCHWCD250	10X250	窯業系サイディング、ALC
超硬鋭角センタードリル	PCBHCD225	10X225	φ22~310用、木・金属系・窯業系サイディング兼用
ポリクリックガイドバー-250	PCGWGB	9.3X250	ガルバウッドコア用センタードリルで穴あけ後に使用

シャンク

品名	品番	適合刃先径(mm)	仕様
Sシャンク ストレート	PCSKS	49以下	10mmストレートシャンク
Sシャンク SDSプラス	PCSKSR		SDSプラスシャンク(軽量ハマードリル用)
Lシャンク ストレート	PCSKL	50~225	13mmストレートシャンク
Lシャンク SDSプラス	PCSKLR		SDSプラスシャンク(軽量ハマードリル用)
Xシャンク SDSプラス	PCSKXR	50以上	SDSプラスシャンク(軽量ハマードリル用)
Xシャンク SDS-max 回転モード	PCSKXMXK	50以上(120以上推奨)	SDS-maxシャンク

※右の二次元コード中にある「その他共通シャンク」のSシャンク充電は、ガルバウッドコアドリルでは使用できません。

※電動工具やトルクや回転速度・クラッチの関係で、φ230以上の使用にはXシャンク SDS-max 回転モードの使用を推奨します。

※Xシャンク SDS-max回転モードは、打撃モード・ハンマーモードでご使用になられても打撃・ハンマーはかかりません。



その他共通
シャンク

使用条件

使用電動工具は下記条件を満たすものをご使用ください。
条件を満たさないものは、絶対にご使用にならないでください。

1. クラッチ付き
2. 1500min⁻¹以下
3. 消費電力450W以上



・回転モード以外で使用しないでください。
・ガルバリウム鋼板や薄板は、貫通の際にカッターが噛みこみやすいため、電動工具に振り回される危険があります。そのため、クラッチ付き電動工具を必ず使用してください。



ユーザーと共に歩む

株式会社 **ミヤナガ**

〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴19番地

URL <https://www.miyanaga.co.jp>

商品の仕様等は予告なく変更する場合があります。
最新の取説は弊社ウェブサイトをご覧ください。

受注センター

受付窓口 ☎0120-81-3875

商品お問い合わせ窓口 ☎0120-3875-14

FAX ☎0120-3875-17

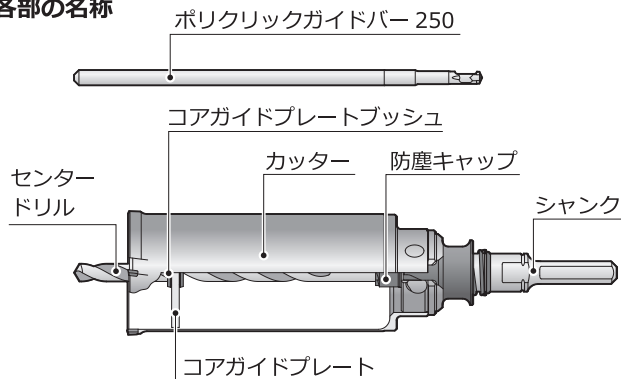
4955731-5

《電動工具の適正回転速度／消費電力の目安》

刃先径 (mm)	回転速度 (min ⁻¹)	消費電力 (W)
25～45	1500～800	450以上
50～80	1100～700	550以上
85～120	1100～700	650以上
130～220	1100～500	750以上
230～310	850～250	1100以上

注意：上記は弊社標準条件においての目安です。
穴あけ対象物の材質や固定方法などにより異なります。

●各部の名称



※コアガイドプレートブッシュの消耗時は、新品に交換してください。(品番：PCGPB)

使用方法

●使用方法

- ①「使用条件」の欄を参考にし、刃先径に適した電動工具を使用してください。
- ②シャンクを電動工具に取り付けてください。
- ③カッターを取り付けない状態で右項の「センタードリル/ガイドバーの着脱方法」をご覧になり、センタードリルをシャンクに取り付けてください。
- ④カッターのシャンクへの取り付けは、下項の「カッターの取り付け方法」を参考にしてください。
- ⑤コアガイドプレートは刃先より少し内側に取り付けてください。コアガイドプレートがセンタードリルに取り付けられない場合は、コアガイドプレートブッシュを取り外してご使用ください。
- ⑥穴あけ位置中心にセンタードリルを当て、電動工具を回転させ、センタードリル穴をあけてください。(センタードリル貫通後に、カッターが被削材に急激に当たるのを防ぐため、先にセンタードリル穴だけを開けてください)ガルバリウム鋼板等の金属サイディングへの穴あけ時にハイスセンタードリルを使用するとセンタードリル穴が大きくなり、カッターの食いつきが悪くなる場合があります。それを防ぐために、先にセンタードリル穴だけを開けた後に、ガイドバーを使用して穴あけすると改善されます。詳しくは別紙「ポリクリックガイドバー使用方法」を参照してください。また、なるべくクラッチを作動させないように押し込みすぎには注意してください。
- ⑦刃先を下穴に合わせてから穴あけを再開してください。
- ⑧穴あけ完了後、カッターは回転させたまま引き抜いてください。
- ⑨切削片がカッターより出しにくい場合は、カッターをシャンクから外し、棒状の物で刃先側へ押し出してください。

●防塵キャップ

- ・ポリクリックシャンク(S・L・Xシャンク)には、センターピン(ガイドバー)挿入口へ切粉が入るのを防ぐために防塵キャップが付いています。
- ・防塵キャップを装着したままで、センターピン(ガイドバー)の着脱ができます。

※単品品番
S シャンク用 : 品番 PCBCS
L・X シャンク用 : 品番 PCBCL

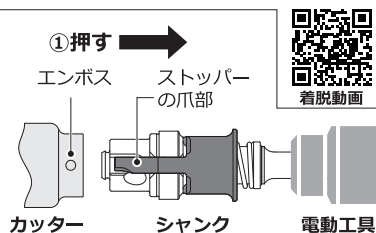


●カッター取り付け方法

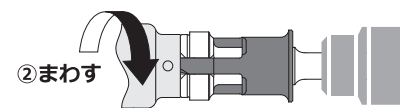
1 電動工具にシャンクを取り付けてください。

2 カッターのエンボス(丸型凸部)をシャンクのストッパーの爪部に合わせ、そのままカッターをシャンク側(矢印①)に押し込んでください。

注 カッターとシャンクに付着している切り粉やごみ等の異物は取り除いてください。

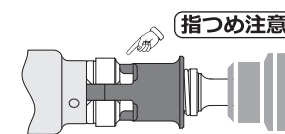


3 カッターをシャンク端面まで押し込んだ状態で、カッターを刃先側から見て右方向(矢印②)に回してください。



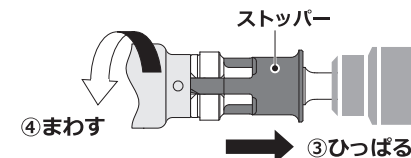
4 カチッと音がして、カッターがシャンクに固定されます。最後にカッターを引っ張って、しっかりと固定されたことを確認してください。

注 指を挟まれケガをするおそれがありますので、ストッパーの付近に手を添えないでください。



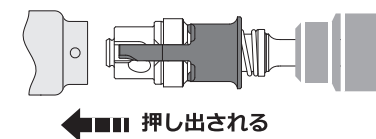
●カッター取り外し方法

1 シャンクのストッパーを電動工具側(矢印③)に引っ張った状態で、カッターを刃先側から見て左方向(矢印④)に回してください。



2 ストッパーを引っ張っている力を少しずつ緩めてください。カッターがストッパーによって押し出され、取り外せます。

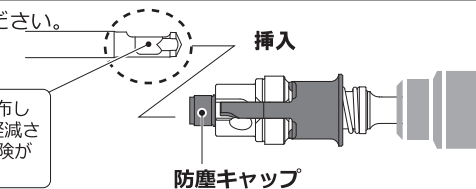
注 ストッパーから手を離すとカッターが飛び出すので注意してください。高所作業時は落下のおそれがあるので、特に注意してください。



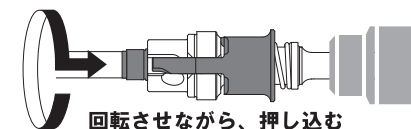
●センタードリル/ガイドバーの着脱方法

1 センタードリル(ガイドバー)をシャンクに挿入してください。(防塵キャップは取り外さないでください)

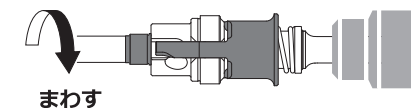
注 センタードリル(ガイドバー)のシャンク挿入部にグリスを塗布してください。センタードリル(ガイドバー)のL型溝の変形が軽減されます。L型溝に変形が見られるものは、穿孔中に外れる危険があるので使用しないでください。



2 センタードリル(ガイドバー)を回転させながら押し込んでください。シャンク内の突起とセンタードリル(ガイドバー)のL型溝の位置が合い、センタードリル(ガイドバー)がシャンクの奥まで入ります。



3 センタードリル(ガイドバー)を奥まで押し込んだ状態で、さらに刃先側から見て右方向(矢印③)に90度回転させて、センタードリル(ガイドバー)を固定してください。取り付け後、センタードリル(ガイドバー)を引っ張っても抜けない事を確認してください。



4 取り外す時は、センタードリル(ガイドバー)を軽く押し込みながら、刃先側から見て左方向に90度回転させて抜き取ります。(センタードリル(ガイドバー)は押し込みすぎると回転しません)

